

デジタルトランスフォーメーション

DXと知的財産

～地方大学から発信する現状の課題と今後の展望～

日時 2021年 **12**月**3**日(金)14:40～18:00

方法 Zoomウェビナーを用いたオンラインセミナー

参加無料

先着 **200**名予定
(事前登録制)

○プログラム

大学がDXという改革を推進するためには、一つの組織だけでなく、大学、事業会社、自治体等、多様な主体が連携して研究や教育を進めていくことが必要です。また、医療、農業、材料等の特定の技術・知財のみならず、多様な技術・知財やデータを組み合わせることが必要となります。

本シンポジウムの前半においては、冒頭に、基調講演でDX時代における特許庁の取組についてご紹介いただきます。続いて、大学においてDXを進めていく際に生じる 이슈を信州大学から研究、教育の観点で提起し、事業会社、法律、政府の専門家の方々にそれぞれのお立場からご講演いただきます。

後半においては、DX推進に欠かせないAI, IoT, ICT等の先端技術における知的財産の重要性を再確認し、大学が多様なステークホルダーと連携して継続的な事業化を目指すには、どのような知財戦略を考えて進めていくのが良いか、自治体においてDXを推進されている方も加わり、今後の道筋について議論を深めます。

大学関係者だけでなく、産学官連携や知的財産活動に携わられる方々に幅広くご参加いただきたく思います。

DXや知的財産にご興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。

※詳しい講演内容、講師プロフィール、お申込方法は裏面をご覧ください。

- | | |
|-------|---|
| 14:40 | 開会挨拶
向 智里 信州大学 理事(研究、産学官・社会連携担当)、副学長 |
| | イントロダクション 「DXを支える先端技術と市場動向」 |
| 14:55 | 基調講演
「DX時代における特許庁の取組 ～特許庁におけるDX化の取組とDXを支える先端技術に関する特許の最前線～」
岩崎 晋 氏 特許庁 特許技監 |
| 15:25 | イシュー提案
「信州大学のDX分野に関する取組・推進計画と課題」
不破 泰 信州大学 理事(情報・DX担当)、副学長 |
| 15:45 | 講演1
「オプティム流・新規事業を支える知財戦略」
村井 慶史 氏 株式会社オプティム 社長室 知的財産ユニット |
| 16:10 | 休憩 |
| 16:20 | 講演2
「DX時代に求められる法務・知財における注意点」
内田 誠 氏 iCraft法律事務所 弁護士、弁理士 |
| 16:45 | 講演3
「DXを支える先端技術の特許審査実務～AI、IoT等のICT関連技術の特許審査実例を中心に～」
玉木 宏治 氏 特許庁審査第四部伝送システム 主任上席審査官 |
| 17:10 | パネルディスカッション
「DX推進における事業化を見据えた知財戦略」
パネリスト 村井 慶史 氏 株式会社オプティム 社長室 知的財産ユニット
内田 誠 氏 iCraft法律事務所 弁護士、弁理士
玉木 宏治 氏 特許庁審査第四部伝送システム 主任上席審査官
大江 朋久 氏 長野県企画振興部DX推進課 参事 兼 課長 |
| | モデレーター 不破 泰 信州大学 情報・DX担当理事、副学長 |
| 17:55 | 閉会 |

主催 信州大学 学術研究・産学官連携推進機構

後援 関東経済産業局、長野県、独立行政法人工業所有権情報・研修館、長野商工会議所、一般社団法人長野県発明協会、日本弁理士会東海会 (予定含む)

講演内容・登壇者プロフィール

基調講演

「DX時代における特許庁の取組 ～特許庁におけるDX化の取組とDXを支える先端技術に関する特許の最前線～」

コロナ禍を契機とした様々な社会変動に直面し、組織においても製品・サービスにおいてもDX推進の動きが加速しています。特許庁は、事業化を進めるのに大切な産業財産権を扱う官庁として、行政サービスの向上を目的とした組織のDX化や、AI, IoT, ICT等のDXを支える先端技術に関する特許審査の体制や審査基準の整備を進めてきました。特許庁のこれらの取組に加え、これらの先端技術に関する特許出願の動向や新たな時代の特許情報の活用の方についてご紹介します。

岩崎 晋 氏 | 特許庁 特許技監

1988年特許庁入庁。1992年審査官。2001年審判官。2002年JETROデュッセルドルフ事務所知財部長。2007年特許審査第一部調整課審査企画室長。2010年総務部総務課情報技術企画室長。2012年総務部国際課長。2015年審査第一部調整課長。2016年審査第二部長。2018年審査第三部長。2020年特許技監。行政手続のデジタル化推進、国際制度調和、時代のニーズに即した知的財産行政の実現等に取り組む。



イシュー提案

「信州大学のDX分野に関する取組・推進計画と課題」

信州大学では地域のDX推進を目的として様々な改革を発信しています。ここでは、大学においてDXを進めていく際に生じるイシューを信州大学から研究、教育の観点で提起し、後のパネルディスカッションに続く題材を挙げたいと思います。

不破 泰 氏 | 信州大学 理事(情報・DX担当)・副学長

1983年信州大学大学院修士課程工学研究科修了。1983年信州大学工学部助手。1992年博士(工学)取得。同年信州大学工学部助教授。1994年米国Boston大学 文部省在学研究員。2003年信州大学工学部教授。2010年信州大学総合情報センター長。2021年信州大学理事・副学長。信州大学の組織を挙げたDX推進や地域の情報化等に取り組む。



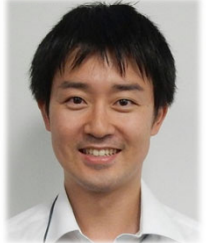
講演1

「オプティム流・新規事業を支える知財戦略」

オプティムの事業内容や知財戦略・権利化実績、最近のオープンイノベーションの取り組みについてご紹介させていただきます。また、実務を通して感じているIT企業特有の知財活動の課題や特長について述べさせていただきます。

村井 慶史 氏 | 株式会社オプティム 社長室 知的財産ユニット

2006年に国立大学工学部情報工学系学科を卒業。2006年から2018年まで、オフィス向け印刷機メーカーで、主にファームウェア(ソフトウェア)開発に従事。その開発業務の一環として、特許出願検討や侵害予防調査に携わった。2018年から(株)オプティムで知的財産業務と新規事業企画を兼任。知財業務では主に新規事業の権利化業務を担当。



講演2

「DX時代に求められる法務・知財における注意点」

AI, IoT等技術に関係する研究を進めるにあたって、多くのデータを複数のステークホルダーの間で取り扱うことが必須になります。それぞれの組織において重要な観点となる、自らのデータ保護のあり方についてご紹介するとともに、知っておくべき現行法制度とDX推進において留意すべき点について説明します。

内田 誠 氏 | iCraft法律事務所 弁護士・弁理士

2004年京都大学工学部物理工学科卒業。2008年立命館大学法科大学院卒業。2009年弁護士登録、同年岡田春夫総合法律事務所入所。2018年iCraft法律事務所開設。経産省のAI・データの契約ガイドライン検討会、農水省のデータ契約ガイドライン検討会の委員、特許庁スタートアップ支援策IPAS知財メンター及び検討会委員、AMEDのデータの取扱い検討会委員を歴任し、週間東洋経済の「依頼したい弁護士」知的財産・エンタメ部門25人へ選出。



講演3

「DXを支える先端技術の特許審査実務 ～AI、IoT等のICT関連技術の特許審査事例を中心に～」

IoTやAI、ブロックチェーン、Fintechなど新たなデジタル技術が出現し、様々な分野のデータを扱う技術が増えている一方で、アイデアを保護する特許権の役割も重要になってきています。アイデアを権利化するために必要な要件を、事例と共に紹介させていただきます。

玉木 宏治 氏 | 特許庁審査第四部伝送システム 主任 首席審査官

2000年特許庁入庁。審査第五部デジタル通信(当時)に配属。その後、審査基準室・審判部等を経て、現在は、審査第四部伝送システムに所属し、電話・警報の技術を担当。



パネルディスカッション

「DX推進における事業化を見据えた知財戦略」

ここでは、DX推進に欠かせないAI, IoT, ICT等の先端技術における知的財産の重要性を再確認し、大学が多様なステークホルダーと連携して継続的な事業化を目指すには、どのような知財戦略を考えて進めていくのが良いか、自治体においてDXを推進されている方も加わり、今後の道筋について議論を深めます。

パネリスト **村井 慶史 氏** 株式会社オプティム

内田 誠 氏 iCraft法律事務所

玉木 宏治 氏 特許庁

モデレータ **不破 泰** 信州大学

大江 朋久 氏

長野県 企画振興部 DX推進課 参事 兼 課長

信州大学工学部情報工学科を卒業後、2002年4月に経済産業省に入省、研究開発施策、情報政策、地域産業政策、コンテンツ産業政策等に従事後、2018年に長野県企業局電気事業課長に転出。2019年に長野県企画振興部先端技術活用推進課長に就任し、現在 CDO 補佐官兼 デジタル化推進担当 参事兼 DX 推進課長として長野県のDXを推進。



お問合せ先

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構
知的財産・ベンチャー支援室
E-Mail chizai@shinshu-u.ac.jp
TEL 0263-37-2074 FAX 0263-37-3425

お申込方法

シンポジウムに参加をご希望される方は、下記URL
または右記QRコードよりお申込フォームにアクセス
ください。

<https://bit.ly/3EcepRf>

